

# 感染症情報 9月23日～29日

府下小児科197医療機関(堺市19)から

①手足口病	967例(堺市	57例)
②感染性胃腸炎	493例(堺市	41例)
③溶連菌感染症	276例(堺市	24例)
④RSウイルス感染症	89例(堺市	9例)
⑤咽頭結膜熱	53例(堺市	7例)

府下306医療機関(堺市29)から

**インフルエンザ** 150例(堺市 3例)

報告数による順位である。前週比4.0%減の2,005件であった。手足口病が府下で9%増、堺市で前週49例→今回57例であった。定点当たり大阪府では4.91、堺市は3.00であった。感染性胃腸炎が府下で前週から9%減、堺市で前週57例→今回41例であった。溶連菌感染症が府下で18%減、堺市で前週35例→今回24例であった。RSウイルス感染症が府下で34%減、堺市で前週12例→今回9例であった。咽頭結膜熱が府下で29%増、堺市で前週4例→7例であった。

基幹定点だけが報告するマイコプラズマ肺炎は、大阪府で47例→39例で17%減。堺市で12例→10例であった。

インフルエンザが府下で前週111例→今回150例は35%増であった。堺市で前週7例→今回3例であった。

府下306医療機関(堺市29)から

**新型コロナウイルス感染症** 591例(堺市 73例)  
大阪府定点 1.93 堺市定点 2.52

大阪府の年齢層別の報告数											
0歳	1歳から4歳	5歳から9歳	10歳から19歳	20歳から29歳	30歳から39歳	40歳から49歳	50歳から59歳	60歳から69歳	70歳から79歳	80歳以上	合計
17	29	37	90	49	42	54	81	44	66	82	591

新型コロナウイルス感染症の定点報告は、大阪府は前回791例→今回591例で25%減、定点当たり2.58→1.93。堺市は前週90例→今回73例で19%減、定点当たり3.10→2.52であった。

麻疹や風疹の報告なし。